

平成29年度 五所川原市

市褒賞・文化褒賞・内助功労章

市では、公共の福祉の増進に顕著な業績のあった方、徳行が優れ広く市民の模範となった方、文化の振興に優れた功績を残された方を称えるため、五所川原市顕彰条例を制定しています。

市顕彰委員会（成田和美会長）に諮問し決定した平成29年度五所川原市市褒賞、文化褒賞、内助功労章の受賞者をお知らせします。

市褒賞 ^{あべ}阿部 ^{いくや}育也 氏（羽野木沢）



長年にわたり五所川原市教育委員会教育委員長を務め、円滑な学校運営や文化活動に誠心誠意取り組み卓越した指導力を遺憾なく発揮し、その優れた手腕により地方教育行政の振興に貢献された。

内助功労章 ^{あべ}阿部 ^{としこ}壽子 氏

市褒賞 ^{しまや}嶋谷 ^{さとし}敏 氏（一野坪）



長年にわたり五所川原市固定資産評価審査委員会委員を務めるとともに、税理士業務に精励し税の信頼性を高め納税者の権利を保護し市の税務行政に貢献された。

内助功労章 ^{しまや}嶋谷 ^{こうこ}孝子 氏

文化褒賞 ^{じん}神 ひさ 氏（太刀打）



長年にわたり五所川原市文化振興会議会員団体華道池坊代表を務め、華道池坊の指導者として華道の心得や知識の普及に尽力するとともに、華道を通じ市の文化発展に貢献された。

文化褒賞 ^{かまた}鎌田 ^{よしひと}善人 氏（喜良市）
（芸名：吉 幾三）



長年にわたりふるさとを愛する心と卓抜なる発想と表現力をもって、立佞武多をはじめ数多くの楽曲の創作活動を続け地域文化の振興ならびに観光振興に貢献された。

内助功労章 ^{かまた}鎌田 ^{ひさこ}壽佐子 氏